

錦華公園だより (第5号)

令和3年11月
発行：千代田区 道路公園課

改修整備案が決まりました！

錦華公園は、隣接するお茶の水小学校・幼稚園の整備に合せて、地域の皆様や学校関係者、子どもたちや利用者などの意見を伺いながら改修整備の検討を進めてきました。

令和3年7月7日に開催された第7回意見交換会での意見をもとに区で調整を行い（裏面）、改修整備案が決定しましたのでご報告します。

俯瞰パース



これまでの経緯

第1回意見交換会 令和元年12月16日

▼ 第1号公園だより(令和元年1月)

第1回オープンハウス 令和2年7月17・18日

▼

第2回意見交換会 令和2年9月3日

▼ 第2号公園だより(令和2年10月)

第3回意見交換会 令和2年10月29日

▼ 第3号公園だより(令和2年11月)

第2回オープンハウス 令和2年11月27・28日

▼

第4回意見交換会 令和2年12月16日

▼ 第4号公園だより(令和3年1月)

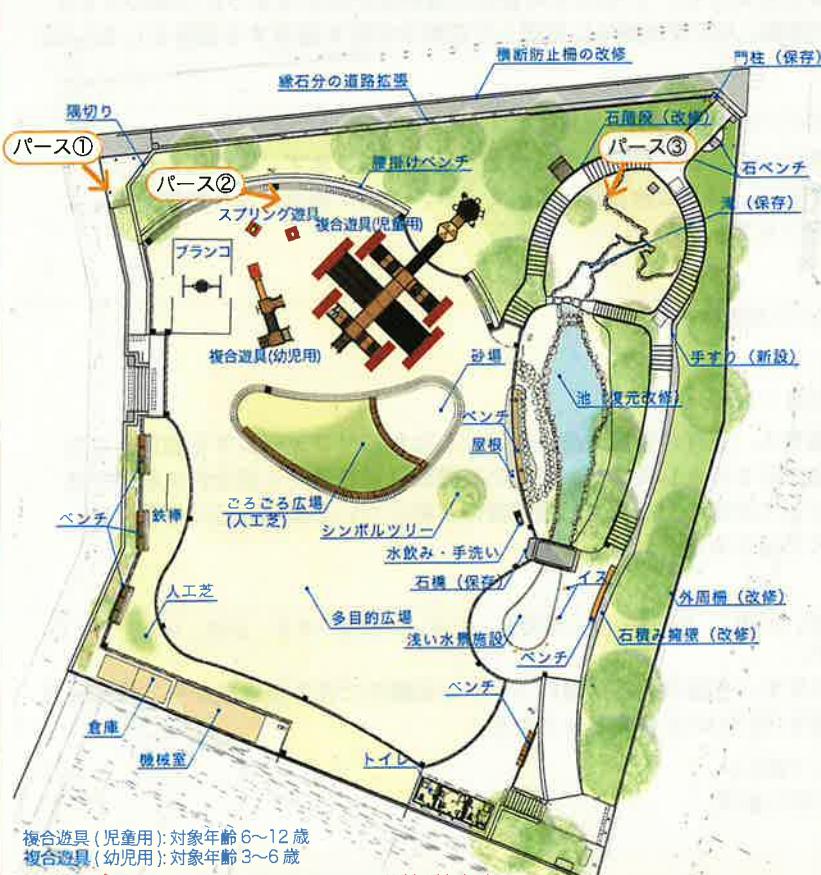
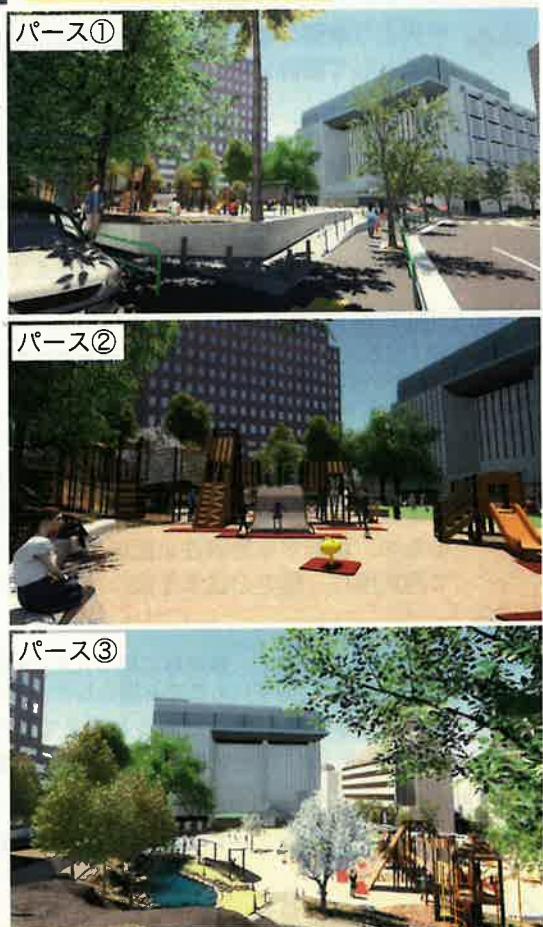
第5回意見交換会 令和3年3月23日

▼

第6回意見交換会 総面開催

▼

第7回意見交換会 令和3年7月7日



複合遊具(児童用):対象年齢6~12歳
複合遊具(幼児用):対象年齢3~6歳

※工事を進めるにあたり、多少変更する可能性があります。

※これまでの資料は、千代田区ホームページ「錦華公園の整備」に掲載しています。

今後も情報を随時配信していきます。

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/machizukuri/koen/kinkakoseibi.html>

(裏面もご覧ください)



第7回意見交換会振り返り

第7回意見交換会において出された、今後の公園整備に向けた期待（質問等）をうけての区の回答を整理しました。

遊具に関すること

- ・全面的に大型遊具も下にゴムマットを敷いてほしい。
- ・複合遊具は、全面ゴム舗装が良い。（年齢別にしたとしても、小さい子も使用することが想定されるため。）
- ・幼稚園児や保育園児が遊ぶ時の安全管理をお願いしたい。

→ 遊具の安全基準に準じ、ゴムマット等の安全施設を適切に敷設する設計といたします。また、見守りの観点で見通しの良い植栽や、ベンチの配置等の工夫を行いました。

砂場に関すること

- ・砂場に柵が付くのであれば柵の高さ、出入口の数は検討が必要。
- ・柵をつけるのかどうか。人工芝側に砂が飛びだし、芝の景観が悪くなる可能性はないか。
- ・砂場のフェンスはなるべくなくした方が良いと考えます。
- ・砂場の柵が無いため、きちんと管理して頂きたい。（猫、ねずみ対策など）

→ 砂場の柵については、本公園のテーマである景観性や遊びやすさ等を重視し、今回設計においては設置しない設計としました。整備後の運営において、ネコ対策が必要となった場合に、再度検討し最適な対策を講じたいと考えております。

手洗い場に関すること

- ・手洗い（水飲み）はレバー式で、レバーを押している間だけ出るものにしてほしい。
- ・水・蛇口は手洗い・足洗いが出来るものが良い。手洗いが混雑しないように、できれば2つ施設を設置するか、1箇所に蛇口が2つあっても良い。

→ 設計では手洗いについては普通水栓、水飲みについてはレバー式といたします。手洗い・水飲みの施設は一か所としておりますが、混雑に配慮し、蛇口は水飲み及び手洗い・足洗用として2基設置する設計としました。

舗装に関すること

- ・中央が人工芝なら、中央から南側すべて人工芝という検討はしたのでしょうか。
- ・地面の水はけをしっかりして欲しい。

→ 中央より南側の舗装に関して検討を行いましたところ、子供たちの遊びの選択肢が広がるように土系のクレイ舗装として設計いたします。また、クレイ舗装、人工芝は排水に考慮した材料や勾配を確保する設計としました。

ゴミ箱に関すること

- ・ゴミ箱は設置をお願いします。ベンチ付近等、様々な所にごみの放置が散見されます。

→ 現在ゴミ箱は設置しておりますが、再整備後はゴミ箱を設置しない方針で考えております。現在区全体として公園には設置しない方針で進めておりますので、ゴミは持ち帰って頂くよう、サイン掲示による注意喚起により利用マナーの向上を図りたいと考えております。

既存の公園施設に関すること

- ・公園の東側（なるべく既存を残す所）も出来るだけきれいに整備して欲しい。
(歴史の継承でいくら古いものを残すといつても)
- ・歴史の継承・樹木や石を残す、門柱も保存して欲しい。
- ・石の階段も極力残す。歴史ある伝統を感じさせる公園であってほしい！！

→ 東側は安全性やバリアフリー等の観点を踏まえ、既存の環境や施設を活かしながらリフォームする設計といたしました。高木や石、門柱は基本的に保全するものとしました。現在の石階段は滑りやすく安全性に懸念があるため、現有する景観性に配慮した階段として改修いたします。現階段の石材については池周辺の修景材として再利用し、歴史の継承を図りたいと考えております。

その他

- ・子供連れ、小学生、大人など、様々な立場の人たちが使いやすい、居心地のよい場であってほしいと思います。砂場、水道、トイレなど使用面で維持管理しやすいものでお願いしたいです。
- 公園は作った後が重要であると考えております。今後の維持管理についても皆様のご協力頂きながら、皆様と共に描いた計画の実現に向けて、適切な管理を行いたいと考えております。
- ・浅い水景が漠然としているのできちんとわかるようにして欲しい。
- 構造等の詳細については工事前にPR等を行います。

今後のスケジュール

整備工事期間：令和4年3月～令和5年2月（予定）

※お茶の水小学校の工事進捗により遅れる場合があります。

今後の工事進捗状況などは、ホームページ等で随時配信していきます。